消 防 年 報

令 和 ７ 年 版

（令和8年刊行）

三重紀北消防組合消防本部

はじめに

1　この年報は、令和７年中の三重紀北消防組合における消防諸般の現状を収録し、併せて将来の消防行政の参考に資することを目的として編集したものであります。

2　この統計は、特別記載を除き、令和７年 12 月末日をもって収録しました。

3　三重紀北消防組合は、尾鷲市・紀北町の１市１町にて構成されています。

令和８年　6月

三重紀北消防組合消防本部

目　　　次

情　　　勢

三重紀北消防組合の位置と情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足・・・・・・・・・・・ 2
消防沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～8
歴代管理者、歴代消防長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

組 合 組 織

組　　織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
一般会計当初予算（歳入・歳出）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
令和7年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・・・・・ 12
令和6年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・・・・・ 12
消防費決算と職員・人口・世帯数の推移、令和7年度一般会計当初予算内訳・・ 13

消 防 情 勢

三重紀北消防組合機構図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
消防本部事務分掌、消防署事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
消防職員配置表、市町別面積・人口情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
消防職員階級別年齢表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
消防職員階級別勤続年数表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
消防職員技術資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
消防車両等の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
消防資機材一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23・24
通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

火 災 統 計

火災種別概要、管内別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・ 30
用途別火災原因状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
管内別火災件数の前年対比、管内別損害額の前年対比、過去５年間の火災状況 32
時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数・ 33

救 急 統 計

医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
事故種別出場件数、署別出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
月別救急搬送状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数・・・・・・・・・・・・ 37
過去５年間の出場状況、過去５年間の搬送人員状況・・・・・・・・・・・・・ 37
過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

予 防 統 計

管内別危険物施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
危険物製造所等数量・類別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
管内別防火対象物一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
月別用途別建築同意状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
消防機関等の防災資機材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

幼年消防クラブ

幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

消 防 団

消防団現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出場状況・・・・・・ 46
年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
消防団ポンプ配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48

情　　　勢

◎　三重紀北消防組合の位置と情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

◎　三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足・・・・・・・・・　2

◎　消防沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3～8

◎　歴代管理者、歴代消防長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

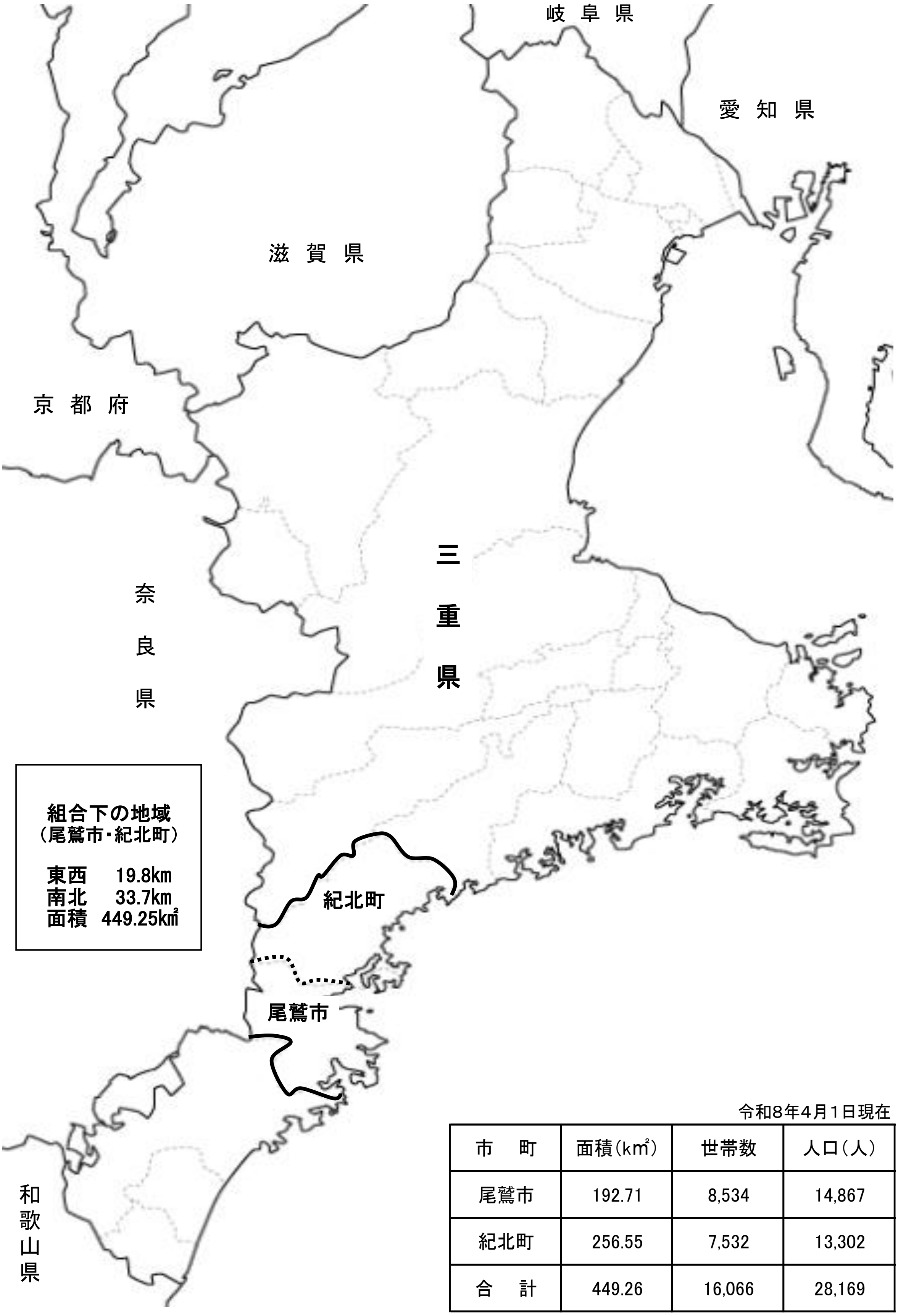
消防本部･尾鷲消防署

海山消防署

紀伊長島消防署

輪内出張所

三重紀北消防組合の位置と情勢



令和8年4月1日現在

市　町	面積(k㎡)	世帯数	人口(人)
尾鷲市	192.71	8,534	14,867
紀北町	256.55	7,532	13,302
合　計	449.26	16,066	28,169

三重紀北消防組合の設立経過

昭和45年当初に広域行政推進の一環として尾鷲市、北牟婁郡海山町、北牟婁郡紀伊長島町をもって消防一部事務組合を設立し、消防の広域化による防災体制の充実強化を図るべく昭和46年３月末、三重紀北消防組合結成の準備が完了した。

各市町会議では、さきに組合契約をそれぞれ議会で決議し昭和46年４月１日付けで知事より許可される。

昭和46年４月１日、尾鷲市役所会議室に於いて第１回組合会議を招集し、消防組合会議を開催。

管理者等管理機構を定め正式に発足した。

消防本部・消防署の発足

昭和46年４月１日組合消防の発足とともに、組合消防本部を尾鷲市におき、尾鷲市、海山町、紀伊長島町にそれぞれ消防署を置く。

組合消防本部、消防署の設置に伴い、尾鷲市消防本部職員42名、海山町消防本部職員11名、紀伊長島町消防本部職員10名を４月１日付けで新たに組合職員として任命し、それぞれ所属の消防本部、消防署に配属を命じて組合消防事務を開始した。

消防庁舎、消防車両、消防機材器具、各種装備等については、従来配備されていたものをそのまま組合に貸与、又は提供されて使用することとなった。

消 防 沿 革

明治２年大政奉還となり、同４年廃藩置県によって当地方は度会県に属したが同９年度度会県が廃せられ三重県となり、同21年郡制の実施によって当地方は北牟婁郡となる。

同22年４月に至って町村制が実施され、各近隣の浦村が合併して尾鷲、相賀、引本、長島、錦の５ケ町と九鬼、須賀利、桂城、船津、三野瀬、赤羽、二郷の７ケ村とが北牟婁郡に属したが、この頃までの消防の起源についてあきらかでない。

明治の中期までは何等の組織もなく、近所、隣の申し合わせ、または町の有力者が各々水桶を持ち寄って消火に当たっていた模様であるが、明治22年旧村制が施行され、始めて義勇消防組が誕生して団体的行動のできる組織がつくられた。

しかし、当時は未だ機械的なものはなく、主として破壊による消火作業を主とする原始的なものであった。

爾来、幾度か改変がなされ、人的にもまた装備にも増強と改良が加えられて今日に至った。

明治22年２月	尾鷲町に義勇消防組が発足した。
明治23年２月	公設消防組を結成し、費用は公費を以って支弁する。消防の指揮は警察署長があたる。
明治29年３月	当地方に初めて消防機械として腕用ポンプが登場した。
大正12年８月	当地方の先駆けをきって尾鷲町が初めて手引ガソリンポンプを購入、これにより各町村が消防の機械化に努力した。
昭和14年１月	警防団令が施行され、防空任務も付与されて従来の消防組が警防団に改組する。
昭和22年４月 ９月	勅令185号により消防団令配布、従来の警防団が解消し、消防団として発足する。 消防組織法に基づき消防団条例を制定、警察の指揮下にあった消防が町村長の管理する自治体消防として現在の消防の基礎が出来た。
昭和29年６月 ８月	尾鷲町が須賀利、九鬼村、他、南牟婁郡北輪内村、南輪内村の１町４ケ村が合併して尾鷲市として発足する。北牟婁郡は４町５ケ村となる。 相賀町、引本町、桂城村、船津村が合併し、海山町となる。昭和30年２月 長島町は昭和25年12月二郷村と合併し、次いで昭和30年１月三野瀬村と合併。更に同年２月赤羽村と合併し、紀伊長島町となる。
昭和30年４月	尾鷲市に消防本部を設置する。
昭和32年１月 12月	錦が度会郡に編入され、従来の北牟婁郡が紀伊長島町と海山町の２町だけとなる。 紀伊長島町に消防本部を設置する。
昭和38年６月 11月	海山町に消防本部を設置する。 尾鷲市消防本部庁舎（中村町）落成。
昭和44年４月	政令指定により尾鷲市に救急業務を開始する。
昭和46年４月 ４月 ４月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町の消防本部が合併し、一部事務組合を組織「三重紀北消防組合」と称し、機構を１本部３署とする。 組合本部を尾鷲市に置き、尾鷲、海山、紀伊長島にそれぞれ消防署を置く。 尾鷲消防署に輪内、九鬼、須賀利３出張所を置く。

昭和46年９月 12月	南部集中豪雨で尾鷲市賀田町にて死者13名、古江町にて死者13名発生。 紀伊長島消防署加田へ新庁舎を新築移転する。
昭和47年４月 ５月 ８月	消防本部に指令車を購入し配備する。 紀伊長島消防署に救急車を購入し配備する。 海山消防署に救急車を購入し配備する。
昭和48年８月	尾鷲消防署に救急車（第２号）を購入し配備する。
昭和50年６月 ７月	三重紀北消防組合消防本部新庁舎（上中川）落成、旧庁舎を分署とする。 尾鷲消防署輪内出張所に救急車を購入し配備する。
昭和51年２月 ４月 11月 11月	尾鷲市泉町山林火災。（焼損面積40ha） 尾鷲消防署に救急車を購入し更新する。 尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車が寄贈される。 消防本部に次長を置く。
昭和52年４月 11月	尾鷲消防署に28m級梯子車１台を購入し配備する。 組合副管理者２名を３名に改めて尾鷲市助役が副管理者となる。
昭和53年４月 ９月 10月 11月	尾鷲消防署分署を廃止する。 海山消防署に水槽付消防車を購入し更新する。 紀伊長島消防署に普通消防車を購入し更新する。 尾鷲消防署に超短波固定局10ｗを３機購入し輪内・九鬼・須賀利出張所に設置する。
昭和55年２月 ３月 ５月 11月 12月 12月	紀伊長島消防署に日本損害保険協会より救急車が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に大型化学車・泡原液搬送車を購入し配備する。（石油コンビナート三点セットが整備される。） 尾鷲消防署に救急車を購入し更新する。 海山消防署に普通消防車を購入し更新する。 海山消防署に日本損害保険協会より、救急車（２Ｂ型）が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に普通消防車を購入し更新する。
昭和56年12月	紀伊長島消防署に水槽付消防車を購入し更新する。
昭和57年８月	尾鷲消防署に（財）日本防火協会より救急車（２Ｂ型）が寄贈され更新する。
昭和58年10月 12月	矢ノ川峠（小坪）に無線中継所局舎を新設する。 三重紀北地域救急医療情報システムの運用を開始する。
昭和59年10月	第４回豊かな海づくり大会行啓警備（紀伊長島町）。
昭和60年12月	尾鷲消防署に水槽付消防車（２型）を購入し配備する。
昭和61年１月	紀伊長島町に、三重県共済農協連合会より救急車（２Ｂ型）が寄贈され更新する。
昭和62年４月 12月 12月	尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に普通消防車（CD-Ⅰ型）を購入し更新する。 尾鷲消防署に可搬式高圧送水装置を石油備蓄交付金で購入し配備する。
昭和63年３月 ３月	消防本部に通信指令台を購入し設置する。 矢ノ川無線中継所の中継機器を更新するとともに通信方式を一新する。

昭和 63 年５月	消防本部に指令車を購入し更新する。
８月	尾鷲消防署に広報車が日本消防協会互助年金より寄贈される。
12月	尾鷲消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
12月	海山消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
平成 元年３月	尾鷲消防署に消火剤貯蔵タンク(20,000 ﾘｯﾄﾙ)を石油備蓄交付金にて設置する。
３月	紀伊長島消防署庁舎を増築する。
４月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ１名派遣する。
平成 ２年３月	尾鷲市中井町大火。
12月	海山消防署に水槽付消防車（１-A型）を購入し更新する。
平成 ３年１月	尾鷲消防署に救急車（２Ｂ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 ４年５月	尾鷲消防署に梯子付消防車(10m級)を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
平成 ５年３月	紀伊長島消防署に救急車（２Ｂ型）を購入し更新する。
３月	尾鷲消防署は輪内出張所庁舎を石油備蓄交付金にて新築する。
８月	九鬼分遣所を廃止する。
平成 ６年３月	紀伊長島消防署に指令車を購入し更新する。
８月	消防本部に高圧施設移動積載車を購入し配備する。
12月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 ７年３月	尾鷲消防署に化学消防車（１型)、救急車（２Ｂ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
４月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ２名（増員）派遣する。
平成 ８年４月	紀伊長島消防署より紀伊長島町防災係へ１名派遣する。
12月	海山消防署に救急車（２Ｂ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 ９年３月	紀伊長島消防署に水槽付消防車（１-A型）を一般財源にて購入し更新する。
３月	尾鷲消防署に救急車（高規格）を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
４月	海山、紀伊長島消防職員各１名消防本部への異動を実施する。
４月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ３名（増員）派遣する。海山消防署より海山町防災係へ１名派遣する。
４月	尾鷲消防署は指令室担当係設置専属業務につく。
11月	海山消防署に簡易水槽用積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
平成 10 年４月	海山及び紀伊長島消防署より各２名消防本部へ異動し 10 名体制とする。
４月	尾鷲消防署輪内出張所へ専任の出張所長を配置する。
11月	尾鷲消防署輪内出張所に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
11月	海山消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
12月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 11 年８月	消防本部に指令車を購入し更新する。
12月	紀伊長島消防署に救急車（２Ｂ型）を購入し更新する。
平成 12 年２月	海山町中里地内日向山（ひなたやま）山林火災。(焼失面積９ha)
11月	組合消防 30 周年記念消防フェスタミレニアムを開催する。

平成 12 年12月	尾鷲消防署輪内出張所の救急車（２Ｂ型）を購入し更新する。
平成 13 年７月	紀伊長島消防署に軽積載車を購入し更新する。
平成 14 年１月	海山町相賀密集地火災。
３月	紀伊長島消防署に高規格救急車を購入し配備する。
３月	尾鷲消防署に大型化学消防車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
４月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が東海地震の「地震防災対策強化地域」に指定される。
平成 15 年３月	尾鷲消防署に泡原液搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
10月	紀伊長島消防署に指令車を購入し更新する。
12月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が「東南海、南海地震防災対策推進地域」に指定される。
12月	海山消防署に高規格救急車を購入し配備する。
平成 16 年１月	尾鷲消防署に資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
３月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
４月	消防本部に大規模震災担当監、企画調整監を新設、16 名体制とする。
７月	熊野古道は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録される。
９月	台風 21 号と秋雨前線の影響で記録的な豪雨となり、海山町では死者２名をはじめ、紀北地区で 2,001 棟を超える床上、床下浸水等人的、物的被害が発生。
９月	消防本部にエアーテント一式を購入し配備する。
10月	消防本部に救命ボート２隻を購入し配備する。
11月	海山消防署に水槽付消防車（１－Ａ型）を消防防災設備整備費補助金にて購入し更新する。
平成 17 年３月	尾鷲消防署に高規格救急車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
７月	携帯電話の緊急通報（119）が直接受信となる。
８月	消防本部に船外機付救命ボート３隻を購入し配備する。
10月	海山町、紀伊長島町が合併し紀北町になり、三重紀北消防組合構成市町は、尾鷲市、紀北町の１市１町となる。
平成 18 年２月	尾鷲消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
２月	紀伊長島消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を消防防災設備整備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
６月	消防本部に軽広報車を購入し更新する。
７月	消防本部に三重紀北消防組合水難救助隊を発足する。
８月	消防本部に移動式大型照明設備（発電機付き）を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて３台購入し、各署に配備する。
12月	尾鷲消防署輪内出張所に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
12月	海山消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 19 年３月	衛星携帯電話を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて購入し配備する。

平成 19 年６月	尾鷲消防署に救急救命士訓練用高度シミュレーター人形１体を購入し配備する。
平成 20 年４月	紀北消防組合管内（尾鷲市・紀北町）の 119 番受信体制が消防本部通信室に集中管理となり、各署に対し出動指令の発するシステムが運用開始される。
６月	消防本部に公用車を購入し更新する。
平成 21 年３月	海山消防署に高規格救急車を消防施設等整備費補助金にて購入し更新する。
平成 22 年３月	紀伊長島消防署に高規格救急車を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
３月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）及び軽資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
３月	尾鷲消防署に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
３月	消防本部に指揮車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 23 年３月	東北地方太平洋沖地震に係る緊急消防援助隊第３次隊を派遣する。
４月	消防本部消防課、総務課を統括し、消防・総務課とする。
平成 24 年１月	尾鷲消防署に高所放水車（A-1 ポンプ・25m級）を一般財源にて購入し更新する。
３月	尾鷲消防署に高規格救急車を一般財源・県補助金にて購入し更新する。
３月	海山消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
９月	海山消防署に資機材搬送車を一般財源にて購入し更新する。
平成 25 年３月	尾鷲消防署に普通ポンプ自動車（CD-Ⅰ型・CAFS）を一般財源にて購入し更新する。
９月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事着工。
12 月	紀伊長島消防署に水槽付消防ポンプ自動車兼救助対策車（１－Ａ型）を一般財源にて購入し更新する。
平成 26 年１月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事完成。
５月	消防本部通信指令室３Ｆに移設工事着工。
６月	消防本部デジタル無線、通信指令台整備工事着工。
９月	消防本部通信指令室３Ｆに移設工事完成。
12月	消防本部に指揮支援車を一般財源にて購入し更新する。
12月	尾鷲消防署に救助工作車を一般財源にて購入し更新する。
12月	輪内出張所に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
平成 27 年３月	消防本部に広報車を一般財源にて購入し更新する。
３月	紀北町紀伊長島区の山林に民間ヘリコプター１機が墜落炎上し、乗務員２名が死亡する航空機事故が発生。
11月	消防本部通信指令室を３Ｆに移転し、仮運用を開始する。
12月	尾鷲消防署に災害対応特殊化学ポンプ自動車(CAFS)を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
12月	紀伊長島消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
平成 28 年４月	消防救急デジタル無線及び通信指令室の本運用を開始する。
４月	消防本部に指揮指令係を配置し、指揮隊運用を開始する。
５月	伊勢志摩サミット消防特別警戒へ職員を派遣する。
７月	消防本部に公用車を一般財源にて購入し更新する。

平成 28 年７月 10月 12月	海山消防署新庁舎起工。 消防本部に軽広報車を一般財源にて購入し更新する。 輪内出張所に普通ポンプ自動車（CD-Ｉ型・CAFS）を緊急援助隊設備整備費補助金にて購入し更新する。
平成 29 年３月 ５月 10月 12月	海山消防署新庁舎完成。 海山消防署新庁舎竣工式。 海山消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。 紀伊長島消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
平成 30 年７月 ７月	紀伊長島消防署新庁舎起工。 平成 30 年７月豪雨に係る緊急消防援助隊三重県大隊第１次隊を派遣する。
平成 31 年２月 ３月 令和 元年５月 ９月	尾鷲消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。 紀伊長島消防署新庁舎完成。 紀伊長島消防署新庁舎竣工式。 尾鷲消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
令和 ２年９月 12月	中部電力株式会社尾鷲三田火力発電所が廃止されたことに伴い、尾鷲地区が特別防災区域の指定を解除される。 尾鷲消防署にアイソレーターを一般財源・緊急消防援助隊設備整備補助金にて購入し配備する。
令和 ３年３月	消防本部に資機材搬送車（後方支援車）を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 ３年７月 11月	紀伊長島消防署にアイソレーターを一般財源・緊急消防援助隊整備設備補助金にて購入し配備する。 海山消防署に水槽付消防ポンプ自動車兼救助対策車（CAFS）を緊急消防援助隊整備設備補助金にて購入し更新する。
令和 ５年３月 ３月 11月	消防本部に新指揮支援車（プラド）を一般財源にて購入し更新する。 全消防職員の防火服を一般財源にて購入し更新する。 海山消防署に高規格救急車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 ６年１月	能登半島地震に係る緊急消防援助隊三重県大隊第１次、２次、３次隊を派遣する。
令和 ７年１月 １月	尾鷲消防署に水槽付きポンプ自動車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。 紀伊長島消防署に高規格救急車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 ８年１月	紀伊長島消防署に普通ポンプ自動車（CD-Ｉ型）を緊急消防援助隊整備設備補助金にて購入し更新する。

歴代管理者

初　代	岩城　　梯	自	昭和 46 年４月	至	昭和 47 年８月
第２代	長野　勝明	自	昭和 47 年10月	至	昭和 63 年３月
第３代	杉田　晴良	自	昭和 63 年４月	至	平成 12 年４月
第４代	伊藤　允久	自	平成 12 年４月	至	平成 20 年４月
第５代	奥田　尚佳	自	平成 20 年４月	至	平成 21 年６月
第６代	岩田　昭人	自	平成 21 年７月	至	平成 29 年７月
第７代	加藤　千速	自	平成 29 年８月	現　職	

歴代消防長

初　代	大藤　寿夫	自	昭和 46 年４月	至	昭和 49 年12月
第２代	長野　勝明	自	昭和 50 年１月	至	昭和 53 年４月
第３代	水谷　清広	自	昭和 53 年４月	至	昭和 55 年３月
第４代	家城　光雄	自	昭和 55 年４月	至	昭和 55 年４月
第５代	中森　克夫	自	昭和 55 年５月	至	昭和 60 年１月
第６代	長野　勝明	自	昭和 60 年２月	至	昭和 61 年１月
第７代	西出　正樹	自	昭和 61 年１月	至	平成　元年１月
第８代	中村　　純	自	平成　元年１月	至	平成　４年３月
第９代	相賀　郁也	自	平成　４年４月	至	平成　６年３月
第10代	裏田　　博	自	平成　６年４月	至	平成 10 年３月
第11代	塩津　宗男	自	平成 10 年４月	至	平成 13 年３月
第12代	倉地悦二郎	自	平成 13 年４月	至	平成 15 年３月
第13代	水谷　文憲	自	平成 15 年４月	至	平成 18 年３月
第14代	佐々木和夫	自	平成 18 年４月	至	平成 21 年３月
第15代	山口　浅明	自	平成 21 年４月	至	平成 23 年３月
第16代	宮地　　忍	自	平成 23 年４月	至	平成 24 年３月
第17代	内山登喜男	自	平成 24 年４月	至	平成 25 年３月
第18代	矢野　勝義	自	平成 25 年４月	至	平成 26 年３月
第19代	田中　英治	自	平成 26 年４月	至	令和　２年３月
第20代	大和　勝浩	自	令和　２年４月	至	令和　４年３月
第21代	宇利　　崇	自	令和　４年４月	至	令和　７年３月
第22代	東　　欽也	自	令和　７年４月	現　職	

組　合　組　織

◎　組　　織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

◎　一般会計当初予算（歳入・歳出）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

◎　令和７年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・・・・・　12

◎　令和６年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・・・・・　12

◎　消防費決算と職員、人口、世帯数の推移、令和７年度一般会計当初予算内訳・　13

尾鷲市　　　　　　　　　　　　　　紀北町

組　　　　織

1　組合構成市町

尾　鷲　市	紀　北　町

2　組合執行組織

管理者	副管理者
尾鷲市長	紀北町長

消防本部

3　組合議会構成（10名）

<table>
<tr><td>議長</td><td colspan="3">尾鷲市議会議長</td><td>1名</td></tr>
<tr><td>副議長</td><td colspan="3">紀北町議会議長</td><td>1名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">議員</td><td>尾鷲市議会議員</td><td>3名</td><td>尾鷲市消防団長</td><td>1名</td></tr>
<tr><td>紀北町議会議員</td><td>3名</td><td>紀北町消防団長</td><td>1名</td></tr>
</table>

4　監査委員（2名）

尾鷲市監査委員（識見を有する者）

組合議会議員（紀北町議会総務産業常任委員長）

一般会計当初予算（歳入）

款　　別	令和7年当初		令和6年当初		増減　千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
分担金及び負担金	1,145,811	82.34%	1,053,390	91.80%	92,421
使用料及び手数料	50	0.00%	50	0.00%	0
国庫支出金	10,612	0.76%	0	0.00%	10,612
県支出金	8,112	0.58%	54	0.00%	8,058
繰越金	2	0.00%	2	0.00%	0
諸収入	1,937	0.14%	2,250	0.20%	△ 313
組合債	225,000	16.17%	91,700	7.99%	133,300
歳入合計	1,391,524	100%	1,147,446	100%	244,078

※ △ はマイナス

一般会計当初予算（歳出）

款　　別	令和7年当初		令和6年当初		増減　千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
議会費	219	0.02%	219	0.02%	0
総務費	359,679	25.85%	337,752	29.44%	21,927
消防費	956,252	68.72%	749,830	65.35%	206,422
公債費	75,344	5.41%	59,615	5.20%	15,729
予備費	30	0.00%	30	0.00%	0
歳出合計	1,391,524	100%	1,147,446	100%	244,078

※ △ はマイナス

令和7年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）

（単位：千円）

市町別	一般会計予算	消防費	内訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾鷲市	12,141,424	577,061	525,336	29,410	20,781	1,534	4.75%
紀北町	11,686,475	1,499,968	623,415	41,986	6,943	827,624	12.84%
合計	23,827,899	2,077,029	1,148,751	71,396	27,724	829,158	8.72%

令和6年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）

（単位：千円）

市町別	一般会計予算	消防費	内訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾鷲市	10,749,133	539,605	488,627	20,597	28,913	1,468	5.02%
紀北町	10,949,464	843,639	577,351	49,602	7,684	209,002	7.70%
合計	21,698,597	1,383,244	1,065,978	70,199	36,597	210,470	6.37%

消防費決算と職員・人口・世帯数の推移

年度	消防費	消防職員1人当たり		人口1人当たり		1世帯当たり	
	（千円）	実　数	（千円）	人口	（円）	世帯数	（円）
06年	1,186,212	109	10,882	29,740	39,886	16,505	71,869
05年	1,058,968	110	9,626	30,489	34,732	16,695	63,430
04年	1,020,066	109	9,358	31,239	32,653	16,870	60,466
03年	1,009,857	109	9,264	32,203	31,359	17,188	58,753
02年	923,513	107	8,630	32,960	28,019	17,345	53,243

令和7年度一般会計当初予算内訳

（単位：千円）

歳　入		歳　出	
分担金及び負担金	1,145,811	議会費	219
使用料及び手数料	50	総務費	359,679
国庫支出金	10,612	消防費	956,252
県支出金	8,112	公債費	75,344
繰越金	2	予備費	30
諸収入	1,937		
組合債	225,000		
歳入合計	1,391,524	歳出合計	1,391,524

消　防　情　勢

◎　三重紀北消防組合機構図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

◎　消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

◎　消防本部事務分掌、消防署事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

◎　消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

◎　消防職員配置表、市町別面積、人口情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

◎　消防職員階級別年齢表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

◎　消防職員階級別勤続年数表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

◎　消防職員技術資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

◎　消防車両等の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

◎　消防資機材一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23・24

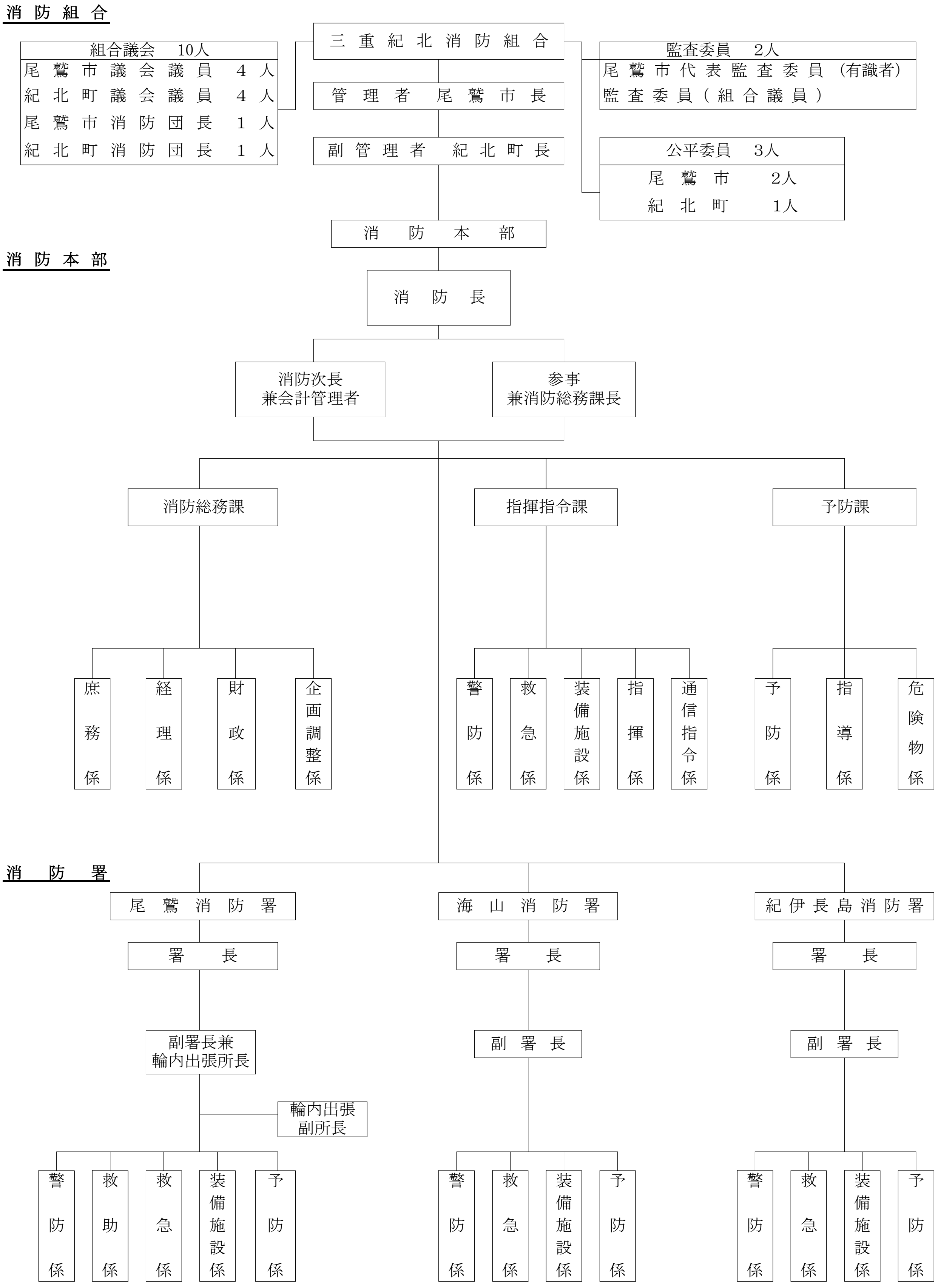
◎　通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

◎　施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

◎　三重紀北消防組合消防本部、署、出張所配置図・・・・・・・・・・・・・ 27

◎　消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

三重紀北消防組合機構図



消 防 本 部　事 務 分 掌

- 消防本部
  - 消防総務課
    - 庶務係
      - 職員の人事に関すること。
      - 職員の福利厚生に関すること。
      - 組織制度に関すること。
      - 企画及び研修に関すること。
      - 組合議会に関すること。
      - 条例、規則、その他例規に関すること。
      - 公告式に関すること。
      - 文書に関すること。
      - 公印の保守に関すること。
      - 他の課の主管に属しないこと。
    - 経理係
      - 経理に関すること。
      - 給与に関すること。
      - 物品購入に関すること。
      - 契約の締結に関すること。
      - 財産の維持管理に関すること。
    - 財政係
      - 組合経理に関すること。
      - 予算の編成及び決算に関すること。
      - 監査に関すること。
      - 組合債に関すること。
      - 財政状況の公表に関すること。
      - 財政の調査及び計画に関すること。
      - その他財政に関すること。
    - 企画調整係
      - 組合の重要施策、重要事業の総合的な検討調整に関すること。
      - 組合の総合計画の作成に関すること。
      - 消防全般の企画運営に関すること。
      - 広域応援体制及び危機管理体制の強化に関すること。
      - 消防の高度情報化推進に関すること。
      - 事務能率化の推進に関すること。
      - 消防広報・公聴に関すること。
      - 消防長が特に命ずること。
  - 指揮指令課
    - 警防係
      - 水火災の警防計画に関すること。
      - 土地開発の水利、警防に関すること。
      - 職員の教養訓練に関すること。
      - 災害の記録及び消防統計に関すること。
      - 危機管理体制の整備に関すること。
      - 現地対策本部の運営に関すること。
      - 気象予警報、情報等の連絡並びに被害状況の収集に関すること。
      - 関係機関及び各課との連絡及び調整に関すること。
    - 救急係
      - 救急救助計画に関すること。
      - 救急救助の教養訓練に関すること。
      - 救急救助の統計に関すること。
      - 医療機関との連絡調整に関すること。
      - 救急医療の情報に関すること。
    - 装備施設係
      - 消防車両の整備保全に関すること。
      - 消防機械器具の整備保全に関すること。
    - 指揮係
      - 災害時の部隊運用に関すること。
      - 災害指揮本部の運用に関すること。
      - 緊急消防援助隊応受援に関すること。
    - 通信指令係
      - 消防通信施設の維持管理及び運用に関すること。

消 防 本 部　事 務 分 掌

- 予防課
  - 予防係
    - 建築同意事務に関すること。
    - 地震防災応急計画に関すること。
    - 液化石油ガス等に関すること。
    - 防火規制に関すること。
    - 火災予防思想の普及高揚に関すること。
    - 火災等の原因調査及び損害調査並びに火災統計に関すること。
    - 火災予防条例関係届出・申請関係に関すること。
    - 防火管理者講習等の実施に関すること。
    - その他建築物の防火及び火災予防規制に関すること。
  - 指導係
    - 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
    - 予防査察計画及び実施に関すること。
    - 防火対象物の違反処理に関すること。
    - 防火管理者の選任及び解任に関すること。
    - 防火対象物の使用開始に関すること。
    - 消防計画に関すること。
    - 自主点検報告表示制度に関すること。
    - 防火対象物における自衛消防訓練指導に関すること。
  - 危険物係
    - 危険物製造所等の許可及び認可に関すること。
    - 危険物製造所等の完成検査前検査及び完成検査に関すること。
    - 危険物製造所等の届出に関すること。
    - 少量危険物等タンク検査に関すること。
    - 指定数量未満の危険物、指定可燃物の貯蔵及び取り扱いに関すること。
    - 危険物の仮貯蔵、仮取り扱いに関すること。
    - 危険物製造所等の指導及び査察に関すること。
    - 予防規定に関すること。
    - 危険物製造所等に係る他官庁への通報に関すること。
    - 危険物保安技術協会その他関係団体に関すること。
    - 紀北危険物安全協会に関すること。
    - その他危険物関係全般に関すること。

消 防 署　事 務 分 掌

- 尾鷲消防署・海山消防署・紀伊長島消防署
  - 警防係
    - 水火災その他災害の警戒及び防御に関すること。
    - 職員の教養訓練に関すること。
    - 一般住民に対する消防訓練の指導に関すること。
    - 消防統計に関すること。
    - 気象に関すること。
    - 救急医療情報の業務に関すること。
  - 救助係（尾鷲消防署）
    - 救助の業務に関すること。
    - 救助の教養訓練に関すること。
    - 救助の統計に関すること。
    - 救助資機材、特殊車両取扱い等の整備保全及び開発に関すること。
    - 必要に応じ、各種要綱及びマニュアルの作成に関すること。
  - 救急係
    - 救急の業務に関すること。
    - 救急の教養訓練に関すること。
    - 救急の統計に関すること。
    - 救急車両資器材の整備保全及び開発に関すること。
    - 救急広報に関すること。
    - 住民指導に関すること。
  - 装備施設係
    - 消防水利の保全に関すること。
    - 消防車両の整備保全に関すること。
    - 消防機械器具の整備保全及び開発に関すること。
    - 消防通信に関すること。
  - 予防係
    - 火災予防思想の普及高揚に関すること。
    - 火の使用の制限に関すること。
    - 火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出に関すること。
    - 住民の消火・避難訓練等の指導に関すること。
    - 火災予防条例に関すること。
    - 防火パレード等に関すること。
    - 住宅等の防火診断に関すること。
    - 防火相談所の開設に関すること。
    - その他火災予防全般に関すること。

消 防 庁 舎 の 現 況

令和8年4月1日現在

所　　在　　地	郵便番号　519-3639　　三重県尾鷲市中川28番43号
電話番号・E－mail	消防本部　　0597(22)2021・kihoku.soumu@za.ztv.ne.jp
	通信指令室　0597(23)2119・tsuushin119@zc.ztv.ne.jp
	尾鷲消防署　0597(22)2020・owase119@ztv.ne.jp
構　造　及　び　面　積	鉄筋コンクリート3階建　1,429.00㎡
建　設　年　月　日	昭和50年 6月 1日

名　　　称	海山消防署
所　　在　　地	郵便番号　519-3405　　三重県北牟婁郡紀北町船津878番地1
電話番号・E－mail	0597(33)1119・miyama119@ztv.ne.jp
構造及び面積	鉄筋コンクリート造2階建(庁舎)　666.23㎡
	鉄骨造2階建（訓練塔）　26.01㎡　計　692.24㎡
建　設　年　月　日	平成29年3月30日

名　　　称	紀伊長島消防署
所　　在　　地	郵便番号　519-3205　三重県北牟婁郡紀北町長島1824番地9
電話番号・E－mail	0597(47)0001・nagasima119@zc.ztv.ne.jp
構造及び面積	鉄筋コンクリート造兼鉄骨平屋建　620.97㎡
	鉄骨造2階建（訓練塔）　35.00㎡　計　655.97㎡
建　設　年　月　日	平成31年3月30日

名　　　称	輪内出張所
所　　在　　地	郵便番号　519-3924　　三重県尾鷲市曽根町840番地
電話番号・E－mail	0597(27)2340・wauti119@zc.ztv.ne.jp
構　造　及　び　面　積	鉄骨造平屋建　219.40㎡
建　設　年　月　日	平成5年3月2日

消防職員配置表

令和8年4月1日現在

所属＼階級別	計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
定　数	120							
実　数	107（3）	1	7	16	28（1）	28（2）	1	26
消防本部	31（3）	1	4	8	3（1）	10（2）	1	4
尾鷲消防署	36		1	3	11	10		11
海山署防署	20		1	3	6	5		5
紀伊長島消防署	20		1	2	8	3		6

（ ）内数は県市町派遣職員

市町別面積・人口情勢

令和8年4月1日現在

市町別＼区分	面積（k㎡）	人口（人）	男女別（人）		世帯数（世帯）	人口密度（人/k㎡）
合計	449.26	28,169	男	13,227	16,066	62.7
			女	14,942		
尾鷲市	192.71	14,867	男	6,911	8,534	77.1
			女	7,956		
紀北町	256.55	13,302	男	6,316	7,532	51.8
			女	6,986		

消防職員階級別年齢表

令和８年４月１日現在

階級／年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
合計	1	7	16	28 (1)	28 (2)	1	26	107 (3)
平均年齢	57.0	54.4	46.8	42.4	34.1	51.0	26.3	38.0
18 歳								
19 歳								
20 歳								
21 歳								
22 歳							4	4
23 歳							3	3
24 歳							1	1
25 歳							4	4
26 歳								
27 歳							4	4
28 歳							3	3
29 歳					1		3	4
30 歳					3		2	5
31 歳					3			3
32 歳					1		2	3
33 歳					5			5
34 歳					2 (1)			2 (1)
35 歳					3			3
36 歳				2	4 (1)			6 (1)
37 歳					1			1
38 歳					3			3
39 歳					1			1
40 歳				5 (1)	1			6 (1)
41 歳				4				4
42 歳			1	5				6
43 歳			2	1				3
44 歳			2	4				6
45 歳			1	2				3
46 歳			2	2				4
47 歳			1	3				4
48 歳			3					3
49 歳			1					1
50 歳			1					1
51 歳						1		1
52 歳		2	1					3
53 歳		1	1					2
54 歳		2						2
55 歳								
56 歳								
57 歳	1							1
58 歳		2						2
59 歳								
60 歳								
61 歳								

（ ）内数は市町派遣職員

消防職員階級別勤続年数表

令和８年４月１日現在

階級 / 年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
合計	1	7	16	28 (1)	28 (2)	1	26	107 (3)
0 年							3	3
1 年							1	1
2 年							1	1
3 年							4	4
4 年								
5 年							2	2
6 年							1	1
7 年							1	1
8 年							3	3
9 年							5	5
10 年					3		3	6
11 年					3		2	5
12 年					5			5
13 年					5			5
14 年					6 (2)			6 (2)
15 年					1			1
16 年				1	2			3
17 年				4	1			5
18 年				2 (1)	2			4 (1)
19 年				3				3
20 年			2	2				4
21 年								
22 年			1	3				4
23 年			1	6				7
24 年			1	1				2
25 年			3	1				4
26 年			2	1				3
27 年		1		2				3
28 年			1	2		1		4
29 年			1					1
30 年		1	2					3
31 年		1						1
32 年			1					1
33 年		1	1					2
34 年		1						1
35 年		1						1
36 年		1						1
37 年								
38 年								
39 年	1							1
40 年								
41 年								
42 年								

( )内数は市町派遣職員

消防職員技術資格取得状況

令和8年4月1日現在

種別 ＼ 階級別		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	大型 1種	84	1	7	13	25	25	1	12
	中型 1種	10			1	2	3		4
	中型限 1種	3			2	1			
	準中 1種	1							1
	準中限 1種								
	普通 1種	9							9
	普通 2種	12		2	6	4			
自動二輪車免許		36		4	7	8	10		7
移動式クレーン		95	1	2	12	28	28	1	23
玉掛技能取得者		104	1	7	16	28	28	1	23
自動車整備士 3級		1		1					
無線技士	第1級陸上特殊無線技士	1		1					
	第2級陸上特殊無線技士	79	1	6	16	28	25	1	2
	第3級陸上特殊無線技士	24					3		21
	第2級航空特殊無線技士	1			1				
小型船舶操縦士 2級		21		4	2	6	4	1	4
消防設備士		5		1	2	1	1		
救急救命士		34	1	4	5	11	5		8
応急手当指導員		99	1	7	16	28	28	1	18
救急Ⅱ課程修了者		12	1	6	5				
救急標準課程修・救急課程了者		92		1	11	28	28	1	23
危険物取扱者	甲	1		1					
	乙	94		3	13	26	28	1	23
	丙	2	1		1				
電気・ガス・溶接者		56	1	5	16	27	4	1	2
潜水士免許証		28		1	6	6	9	1	5
足場組立作業主任		2	1	1					
衛生管理者		4		1	2	1			
アマチュア無線技士		2			1	1			
電子工業技士 2級		1		1					
予防技術者		11		1	3	2	4		1

消防車両等の配置状況

令和8年4月1日現在

区分／所属	種別	登録年月	車輌名	排気量	ポンプ級別	無線名称	登録番号	備考
本部	本部指揮車	H26年12月	トヨタ	2,690		キホクシキ1	三重800せ 39	普通ワゴン車
	本部広報車	H27年3月	トヨタ	1,490		キホクコウホウ1	三重800せ 227	普通車
	広報車	H28年10月	ダイハツ	650		キホクコウホウ2	三重480と1259	軽ワゴン車
	資機材搬送車	R3年3月	三菱	2,990		オワセハンソウ1	三重800せ4379	普通貨物車
	公用車	H28年7月	トヨタ	1,790			三重301ま9648	普通車
	指揮支援車	R5年3月	トヨタ	2,690		キホクシキ2	三重800せ5187	普通車(四駆)
	救急車	H22年3月	トヨタ	2,690			三重800す6628	高規格車
尾鷲消防署	普通ポンプ自動車	H22年3月	日野	4,000	A-2	オワセポンプ1	三重800す6615	CD-1型
	普通ポンプ自動車	H25年3月	日野	4,000	A-2	オワセポンプ2	三重800す8793	CD-1型CAFS
	水槽付ポンプ自動車	R7年1月	日野	5,120	A-2	オワセタンク1	三重800は2677	水Ⅱ型
	救助工作車	H26年12月	日野	6,400		キホクキュウジョ1	三重800は1941	Ⅱ型
	化学車	H27年12月	日野	6,400	A-2	キホクカガク1	三重800は2022	化学車CAFS
	救急車	R1年9月	トヨタ	2,690		オワセキュウキュウ1	三重800せ3525	高規格車
	救急車	H24年3月	トヨタ	2,690		オワセキュウキュウ2	三重800す8027	高規格車
	指令車	H31年2月	トヨタ	2,690		オワセシレイ1	三重800せ3087	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H22年3月	ダイハツ	650		オワセハンソウ2	三重880あ 928	軽貨物車
輪内出張所	普通ポンプ自動車	H28年12月	日野	4,000	A-2	ワウチポンプ1	三重800せ1450	CD-1型CAFS
	救急車	H26年12月	トヨタ	2,690		ワウチキュウキュウ1	三重800せ 21	高規格車
	資機材搬送車	R6年1月	スズキ	650			三重880あ3058	軽貨物車
海山消防署	普通ポンプ自動車	H18年12月	日野	4,000	A-2	ミヤマポンプ1	三重800す3444	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	R3年11月	日野	5,120	A-2	ミヤマタンク1	三重800は2509	水槽車CAFS
	救急車	H29年12月	トヨタ	2,690		ミヤマキュウキュウ1	三重800せ2258	高規格車
	救急車	R5年11月	トヨタ	2,690		ミヤマキュウキュウ2	三重800せ5500	高規格車
	指令車	H24年3月	トヨタ	2,690		ミヤマシレイ1	三重800す8036	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H24年9月	日産	2,950		ミヤマハンソウ1	三重800す8405	普通貨物車
紀伊長島消防署	普通ポンプ自動車	R8年1月	日野	4,000	A-2	ナガシマポンプ1	三重800せ6564	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	H25年12月	日野	6,400	A-2	ナガシマタンク1	三重832ふ 119	水Ⅱ型
	救急車	R7年1月	トヨタ	2,690		ナガシマキュウキュウ1	三重800せ6072	高規格車
	救急車	H27年12月	トヨタ	2,690		ナガシマキュウキュウ2	三重800せ 754	高規格車
	指令車	H29年12月	トヨタ	2,690		ナガシマシレイ1	三重800せ2282	普通ワゴン車
	資機材搬送車	H16年1月	マツダ	4,570		ナガシマハンソウ1	三重800さ9081	普通貨物車

消 防 資 機 材 一 覧

令和8年4月1日現在

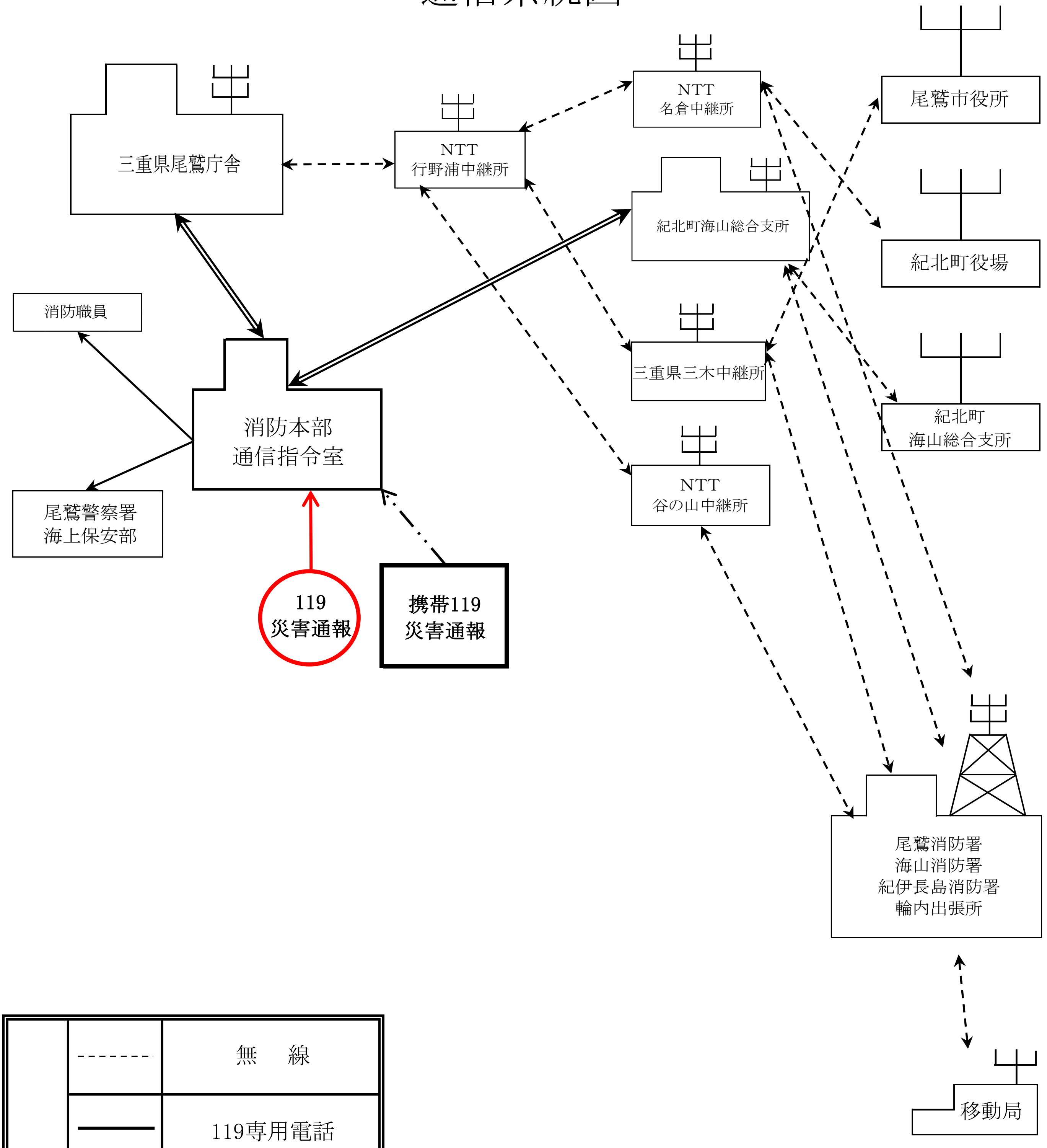
種類		計	消防本部	尾鷲消防署	海山消防署	紀伊長島消防署
救助用器材	エアーテント	1	1			
	空気呼吸器	55	5	27	11	12
	エンジンカッター	10		3	2	5
	チルホール	8		3	3	2
	油圧式スプレッター	3		1	1	1
	油圧式カッター	4		1	2	1
	ペダルカッター	3		1	1	1
	エアーソー(エアーツール)	2		2		
	エアーバッグ(一式)	4		2	1	1
	救命マット(膜)	1		1		
	救命索発射銃	1		1		
	潜水器具	13	13			
	船外機	3		1	1	1
	救命ボート	5		2	2	1
	救命胴衣	99	4	36	38	21
	高圧コンプレッサー	5	1	2	1	1
	レスキューフレーム	1		1		
警防・予防用器材	可搬式消防ポンプ	4		2	2	
	ジェットシューター	55		25	15	15
	移動式大型照明設備	3		1	1	1
	投光器	39	2	21	9	7
	発動発電機	26	4	11	7	4
	チェンソー	11		6	2	3
	万能斧	27		13	6	8
	鋸	122		42	24	56
	鉈	86		32	24	30
	超音波板厚計	1	1			
	可燃ガス検知機	3		1	1	1
	接地抵抗測定器	1	1			
	衛星携帯電話	4		2	1	1
救急用器材	レサシアン	29	3	10	8	8
	マジックギブス	7		4	1	2
	CPRボード					
	自動酸素蘇生器	7		3	2	2
	滅菌器	3		1	1	1
	パルスオキシメーター	14		5	5	4
	吸引器	7		3	2	2
	血圧計	24		12	8	4
	外傷模型セット	1	1			
	気道管理トレーナー一式	3	1	1		1
	高度シミュレーター人形	5		2	2	1
	スクープストレッチャー	15		8	4	3

特 殊 資 機 材 一 覧

令和8年4月1日現在

用途	資機材	数量
交通救助用器具	ラムシリンダー	2
	電動油圧コンビツール	1
	電動油圧ドアオープナー	1
特殊災害対応器具	レベルA対応 防護服	3
	レベルA対応 トレーニングスーツ	3
	レベルB対応 防護服	10
	除染テント一式	1
	耐電衣	2
	オゾン水除染システム一式	1
固定用器具	パワーショア 一式	1
	オートクリブ	8
	サポートセット	1
	ステップチョーク	2
	救助ブロック 一式	1
送排風用器具	加圧排煙機	1
	送排風機　一式	1
水難救助用器具	PFD	16
	スローバッグ	6
山岳救助等器具	スタティックロープ資機材 一式	1
	アリゾナボーテックス	1
	タイタンバスケットストレッチャー（分割式）	4
	バーティカルストレッチャー	1
	スケッドストレッチャー	1
	ハーフスケッドストレッチャー	1
破壊用器具	携帯用コンクリート破壊器具	1
	削岩機	1
	ハンマドリル	1
高度救助用器具	画像探査機Ⅱ型	1
	熱画像直視装置	4
計測器具	金属探知機	1
	電流検知器	1
	張力計	1

通信系統図



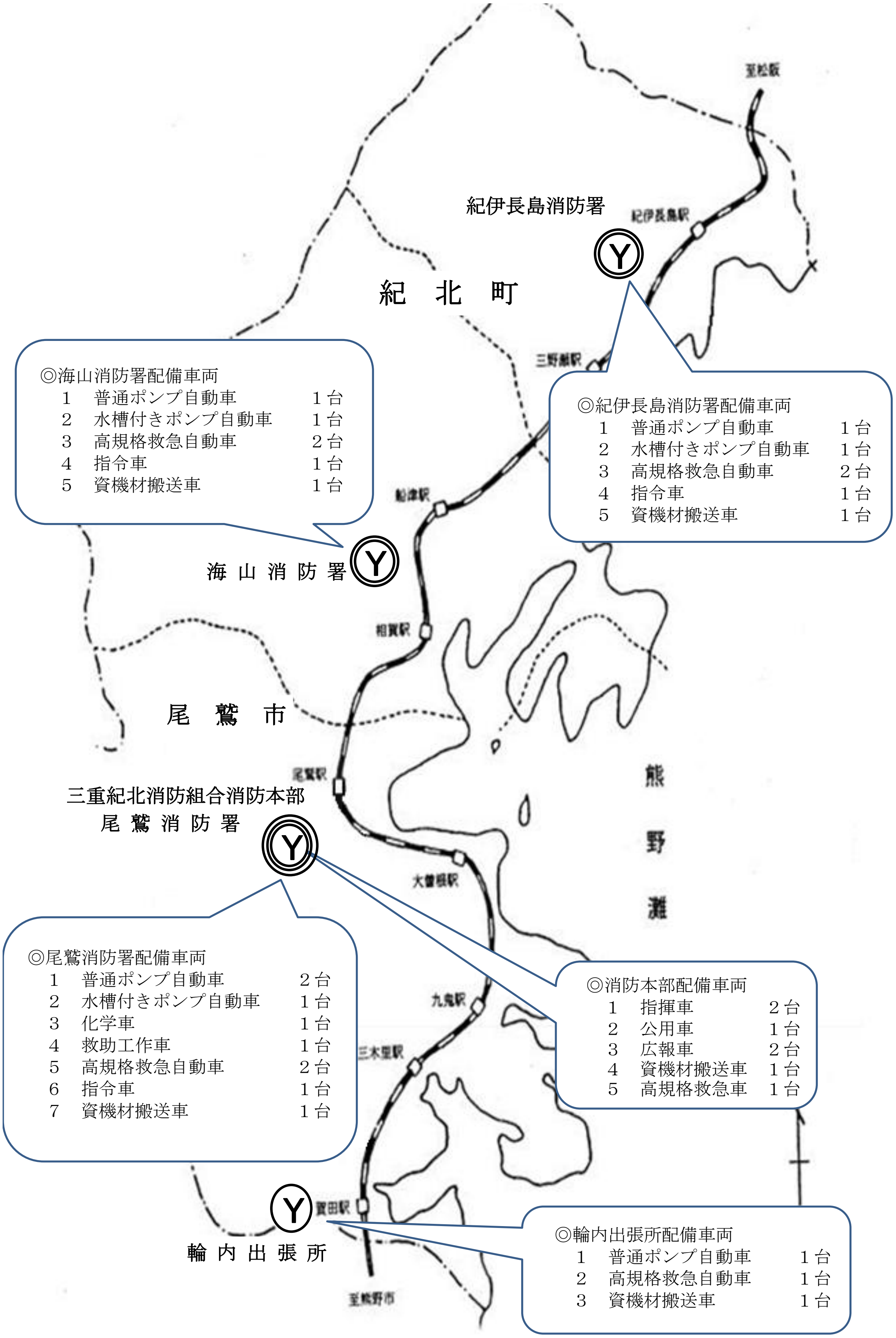
凡例		
		無　線
		119専用電話
		携帯119専用電話
		一般加入電話
		専用アプローチ回線

施設状況

令和8年4月1日現在

種別＼署別		合計	消防本部	尾鷲消防署	輪内出張所	海山消防署	紀伊長島消防署
デジタル無線	基地局等	5	1	1	1	1	1
	車載	30	5	10	3	6	6
	携帯	32	3	14	3	6	6
計		67	9	25	7	13	13
119番専用回線		1	1				
携帯119番専用回線		4	4				
IP電話回線		4	4				
一搬電話回線		14	8	3	1	1	1
ファックス専用回線		4	2			1	1
計		27	19	3	1	2	2
気象観測施設	温度計						
	湿度計						
	風速計						
	風向計						
	雨量計						
	気圧計						
	緊急地震速報端末機器						
計							

三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図



消 防 水 利

令和8年4月1日現在

水利＼地域		管内合計	尾鷲市		紀北町	
			尾鷲消防署管内	輪内出張所管内	海山消防署管内	紀伊長島消防署管内
公設消火栓	総数	1,497	479	165	423	430
	基準内	708	285	71	187	165
公設防火水槽	総数	112	22	2	34	54
	基準内	86	22	2	9	53
公設耐震性貯水槽		27	7	0	7	13
防火井戸		106	19	0	43	44

火　災　統　計

◎　火災種別概要、管内別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29

◎　月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・　30

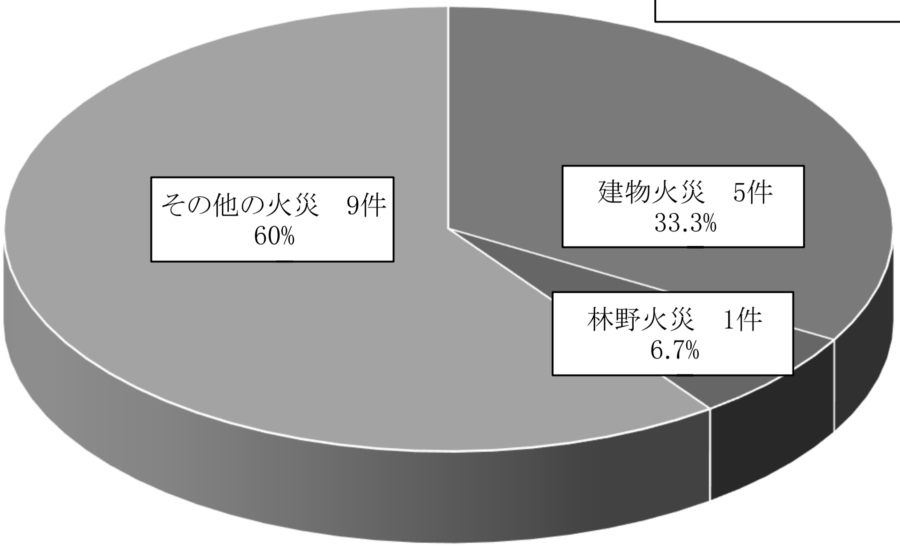
◎　用途別火災原因状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　31

◎　管内別火災件数の前年対比、管内別損害額の前年対比、過去５年間の火災状況・　32

◎　時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数・・　33

火 災 種 別 概 要

火災件数　15件
損害額　19,639千円



管 内 別 火 災 概 要

令和7年中

種別＼管内別		尾鷲管内	海山管内	紀伊長島管内	計
建物		2	2	1	5
林野			1		1
車両					
船舶					
航空機					
その他		3	3	3	9
合計		5	6	4	15
建物焼損面積(㎡)		115	197	20	332
林野焼損面積(a)			1		1
死傷者	死者				
	負傷者				
損害額(千円)		15,782	3,660	197	19,639

月別火災概要

区分＼月別	火災件数	火災種別 建物火災	火災種別 林野火災	火災種別 車両火災	火災種別 その他火災	建物焼損面積(㎡)	林野焼損面積(a)	焼損棟数 全焼	焼損棟数 半焼	焼損棟数 部分焼	焼損棟数 ぼや	焼損棟数 爆発	焼損棟数 合計	り災世帯数	損害額(千円)	死傷者 死者	死傷者 負傷者
合　計	15	5	1		9	332	1	4		2	1		7	4	19,639		
1	4	2			2	107		1		1	1		3	2	13,830		
2	1				1												
3	3	1			2	25		1					1		350		
4																	
5	1		1				1										
6	1				1												
7	1				1												
8																	
9	2	1			1	28				1			1	2	2,149		
10	1	1				172		2					2		3,310		
11																	
12	1				1												

曜日別火災概要

区分＼曜日	火災件数	火災種別 建物火災	火災種別 林野火災	火災種別 車両火災	火災種別 その他火災	建物焼損面積(㎡)	林野焼損面積(a)	焼損棟数 全焼	焼損棟数 半焼	焼損棟数 部分焼	焼損棟数 ぼや	焼損棟数 爆発	焼損棟数 合計	り災世帯数	損害額(千円)	死傷者 死者	死傷者 負傷者
合　計	15	5	1		9	332	1	4		2	1		7	4	19,639		
日	2				2												
月	1				1												
火	1				1												
水	3	2			1	200		2		1			3	2	5,459		
木	2		1		1		1										
金	3	2			1	107		1		1	1		3	2	13,865		
土	3	1			2	25		1					1		315		

時間別火災概要

区分＼時間	火災件数	火災種別 建物火災	火災種別 林野火災	火災種別 車両火災	火災種別 その他火災	建物焼損面積(㎡)	林野焼損面積(a)	焼損棟数 全焼	焼損棟数 半焼	焼損棟数 部分焼	焼損棟数 ぼや	焼損棟数 爆発	焼損棟数 合計	り災世帯数	損害額(千円)	死傷者 死者	死傷者 負傷者
合　計	15	5	1		9	332	1	4		2	1		7	4	19,639		
0～2																	
2～4																	
4～6																	
6～8																	
8～10																	
10～12	9	3	1		5	73	1	1		2			3	2	2,661		
12～14	2				2												
14～16	2				2										35		
16～18	1	1				172		2					2		3,310		
18～20																	
20～22	1	1				87		1			1		2	2	13,633		
22～24																	
不　明																	

用途別火災原因状況

原因別／用地別			合計	焚き火	コンロ	電気関係	放火・放火の疑い	風呂・釜	タバコ	マッチ・ライター	煙突・煙道	不明	その他
火災種別	建物		5		2	2							1
火災種別	用途別内訳	住宅	2		1	1							
火災種別	用途別内訳	共同住宅											
火災種別	用途別内訳	劇場											
火災種別	用途別内訳	百貨店											
火災種別	用途別内訳	旅館											
火災種別	用途別内訳	病院											
火災種別	用途別内訳	福祉施設											
火災種別	用途別内訳	学校											
火災種別	用途別内訳	文化財											
火災種別	用途別内訳	その他	3		1	1							1
火災種別	林野		1										1
火災種別	車両												
火災種別	船舶												
火災種別	航空機												
火災種別	その他		9	3		1							5
合計			15	3	2	3							8
損害額(千円)			19,639		2,464	13,633							3,542

管内別火災件数の前年対比

区分／管内別		令和7年	令和6年	増減(△)
総　　計		15	16	△ 1
尾　鷲　管　内		5	11	△ 6
紀北町	計	10	5	5
	海　山　管　内	6	2	4
	紀伊長島管内	4	3	1

※　△はマイナス

管内別損害額の前年対比

区分／管内別		令和7年	令和6年	増減(△)
総　　計		19,639	65,567	△ 45,928
尾　鷲　管　内		15,782	64,295	△ 48,513
紀北町	計	3,857	1,272	2,585
	海　山　管　内	3,660	1,272	2,388
	紀伊長島管内	197	0	197

※　△はマイナス

過去5年間の火災状況

年／種別	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年
計	15	16	14	13	18
建　物	5	7	3	6	5
林　野	1	0	0	0	1
車　輌	0	0	1	0	3
航　空　機	0	0	0	0	0
船　舶	0	0	2	0	0
そ　の　他	9	9	8	7	9

時間別火災発生件数

令和7年中

管内別＼時間		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	不明	計
総計				3	6		2	1	1		1				1												15
尾鷲管内				1			2	1							1												5
紀北町	計			2	6				1		1																10
	海山管内			1	3				1		1																6
	紀伊長島管内			1	3																						4

天候別火災発生件数

令和7年中

管内別＼天候		快晴	晴	うす曇	曇	雨	雷雨	雪	不明	計
総計			13		2					15
尾鷲管内			5							5
紀北町	計		8		2					10
	海山管内		4		2					6
	紀伊長島管内		4							4

火災予防週間中の火災発生件数

令和7年中

期別＼管内別	尾鷲管内	紀北町	
		海山管内	紀伊長島管内
春季		1	
秋季			
合計		1	

救　急　統　計

◎　医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数・・・・・・・・・・・・・・　34

◎　事故種別出場件数、署別出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　35

◎　月別救急搬送状況・・・　36

◎　傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数・・・・・・・・・・　37

◎　過去５年間の出場状況、過去５年間の搬送人員状況・・・・・・・・・・・　37

◎　過去10年間の救急出場件数、搬送人員の推移・・・・・・・・・・・・・・・　38

医 療 機 関 状 況

令和８年４月１日現在

救急告示機関				その他の医療機関			合　計
公立	私的		計	私的		計	
	病院	診療所		病院	診療所		
1	1	0	2	0	31	31	33

月 別 出 場 件 数

令和７年中

署別＼月別		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
尾鷲消防署	署	1,036	115	97	81	82	70	73	98	90	73	74	100	83
	出張所	211	29	16	13	14	13	14	14	16	19	20	24	19
	計	1,247	144	113	94	96	83	87	112	106	92	94	124	102
海 山 消 防 署		537	39	43	46	52	42	53	48	43	47	35	42	47
紀伊長島消防署		551	51	38	47	53	50	38	47	47	42	36	46	56
合　　計		2,335	234	194	187	201	175	178	207	196	181	165	212	205

曜 日 別 出 場 件 数

令和７年中

署別＼月別		計	日	月	火	水	木	金	土
尾 鷲 消 防 署	署	1,036	127	154	136	187	155	151	126
	出張所	211	27	28	31	31	34	28	32
	計	1,247	154	182	167	218	189	179	158
海　山　消　防　署		537	80	79	84	92	73	67	62
紀伊長島消防署		551	73	78	77	92	91	70	70
合　　計		2,335	307	339	328	402	353	316	290

事 故 種 別 出 場 件 数

令和７年中

種別／月別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,335 (19)			7	110 (5)	13	4	420 (1)	4	16	1,543 (8)	216 (5)	2
1	234 (4)			2	13 (3)		1	37	1	3	155 (1)	22	
2	194 (1)				7	1		32		2	138 (1)	14	
3	187 (4)				9 (1)			37		3	111 (2)	27 (1)	
4	201 (3)				13 (1)	2	2	27	1	1	138 (1)	17 (1)	
5	175				10	2		21		3	116	23	
6	178 (2)				6			33			120 (1)	19 (1)	
7	207			2	10	4		44		4	127	16	
8	196 (1)			1	9		1	30			143	12 (1)	
9	181			1	8	1		43			114	14	
10	165 (1)				11			25	1		102	26 (1)	
11	212 (2)				10	1		46 (1)			141 (1)	14	
12	205 (1)			1	4	2		45	1		138 (1)	12	2

※ （ ）内数は、ドクターヘリ出場件数

署 別 出 場 件 数

令和７年中

種別／署別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,335 (19)			7	110 (5)	13	4	420 (1)	4	16	1,543 (8)	216 (5)	2
尾鷲消防署	1,036 (9)			1	46 (1)	6	1	166 (1)	2	6	649 (3)	159 (4)	
輪内出張所	211			1	9	2		48			150		1
海山消防署	537 (5)			3	28 (1)	2	1	84	1	6	396 (3)	15 (1)	1
紀伊長島消防署	551 (5)			2	27 (3)	3	2	122	1	4	348 (2)	42	

※ （ ）内数は、ドクターヘリ出場件数

月別救急搬送状況

令和７年中

月区分	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他：転院搬送	その他：医師搬送	その他：資機材搬送	その他：その他
1月	出場件数	234			2	13		1	37	1	3	155	22			
	不搬送件数	19			1				1		1	16				
	搬送人員	216			1	14		1	36	1	2	139	22			
2月	出場件数	194				7	1		32		2	138	14			
	不搬送件数	13				2			1		1	9				
	搬送人員	181				5	1		31		1	129	14			
3月	出場件数	187				9			37		3	111	27			
	不搬送件数	10							2		1	7				
	搬送人員	177				9			35		2	104	27			
4月	出場件数	201				13	2	2	27	1	1	138	17			
	不搬送件数	8				2						6				
	搬送人員	194				12	2	2	27	1	1	132	17			
5月	出場件数	175				10	2		21		3	116	23			
	不搬送件数	6				2						4				
	搬送人員	169				8	2		21		3	112	23			
6月	出場件数	178				6			33			120	19			
	不搬送件数	5				1			2			2				
	搬送人員	173				5			31			118	19			
7月	出場件数	207			2	10	4		44		4	127	16			
	不搬送件数	15			1	2	1				2	9				
	搬送人員	192			1	8	3		44		2	118	16			
8月	出場件数	196			1	9		1	30			143	12			
	不搬送件数	5			1				2			2				
	搬送人員	191				9		1	28			141	12			
9月	出場件数	181			1	8	1		43			114	14			
	不搬送件数	7			1				4			2				
	搬送人員	176				10	1		39			112	14			
10月	出場件数	165				11			25	1		102	26			
	不搬送件数	7				2			1			4				
	搬送人員	158				9			24	1		98	26			
11月	出場件数	212				10	1		46			141	14			
	不搬送件数	11				3			1			7				
	搬送人員	201				7	1		45			134	14			
12月	出場件数	205			1	4	2		45	1		138	12			2
	不搬送件数	14										12				2
	搬送人員	191			1	4	2		45	1		126	12			
合計	出場件数	2,335			7	110	13	4	420	4	16	1,543	216			2
	不搬送件数	120			4	14	1		14		5	80				2
	搬送人員	2,219			3	100	12	4	406	4	11	1,463	216			
前年合計	出場件数	2,492	1		7	90	22	5	415	6	9	1,715	219			3
	不搬送件数	134			5	8			12	1	7	97	1			3
	搬送人員	2,364	1		2	86	22	5	404	5	2	1,619	218			

傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

令和７年中

事故種別 ＼ 傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合　　計	2,219			3	100	12	4	406	4	11	1,463	216
死　　亡	70			1	2			1		3	57	6
重　　症	231			1	6	3		21		1	139	60
中　等　症	1,061				14	3	1	195		3	711	134
軽　　症	857			1	78	6	3	189	4	4	556	16
そ　の　他												

救急隊員の行った応急処置件数

令和７年中

応急処置 ＼ 傷病程度	応急処置対象人員	合計	止血	固定	人工呼吸	心臓マッサージ	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	その他
合　　計	2,219	5,147	72	112	25	4	65	599	90	1,875	99	2,206
急　　病	1,463	3,330	2	4	24	4	58	461	78	1,239	6	1,454
交　　通	100	278	11	53			2	20	2	76	15	99
一　般　負　傷	406	956	52	48	1		1	30	3	341	75	405
そ　の　他	250	583	7	7			4	88	7	219	3	248

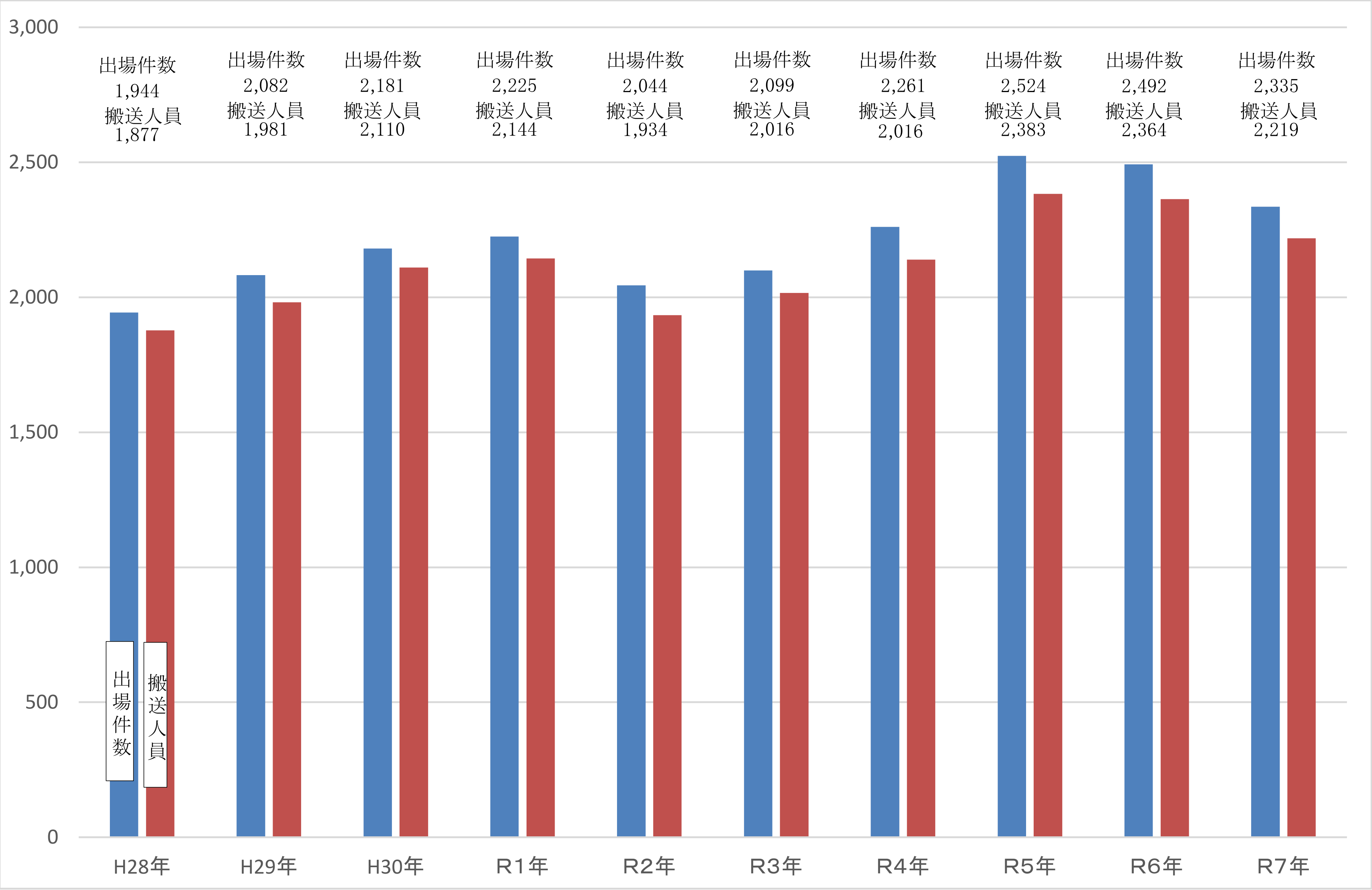
過 去 5 年 間 の 出 場 状 況

種別 ＼ 年別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和７年	2,335			7	110	13	4	420	4	16	1,543	218
令和６年	2,492	1		7	90	22	5	415	6	9	1,715	222
令和５年	2,524	1		5	82	26	13	383	5	18	1,766	225
令和４年	2,261	4		8	86	21	4	396	4	12	1,518	208
令和３年	2,099	5		9	68	18	5	319		14	1,378	283

過 去 5 年 間 の 搬 送 人 員 状 況

種別 ＼ 年別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
令和７年	2,219			3	100	12	4	406	4	11	1,463	216
令和６年	2,364	1		2	86	22	5	404	5	2	1,619	218
令和５年	2,383	1		2	71	25	13	369	5	13	1,669	215
令和４年	2,140	4		6	83	20	4	377	4	8	1,429	205
令和３年	2,016	5		5	67	18	5	305		7	1,328	276

過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移



予　防　統　計

◎　管内別危険物施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

◎　危険物製造所等数量、類別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

◎　管内別防火対象物一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

◎　月別用途別建築同意状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42

◎　消防機関等の防災資機材・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

管内別危険物施設状況

令和８年４月１日現在

施設別＼管内別			合計	尾鷲管内	海山管内	紀伊長島管内
計			191	86	59	46
製造所						
貯蔵所	屋内貯蔵所		17	8	4	5
	屋外タンク貯蔵所		39	14	12	13
	屋内タンク貯蔵所		9	4	3	2
	地下タンク貯蔵所		23	16	5	2
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所		34	14	14	6
	屋外貯蔵所		8	4	2	2
取扱所	給油取扱所		38	18	12	8
	移送取扱所					
	一般取扱所		22	7	7	8
	販売取扱所	第１種	1	1		
		第２種				
事業所の件数			72	29	21	19
少量危険物貯蔵取扱所			233	137	45	51

危険物製造所等数量・類別表

令和８年４月１日現在

区分 ＼ 製造所等の別		合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	販売取扱所 第一種	販売取扱所 第二種
危険物施設総数		191		17	39	9	23		34	8	38		22	1	
数量別	5倍以下	93		14	4	9	14		30	4	5		12	1	
	5倍を超え10倍以下	25		3	7		5			4	2		4		
	10倍 〃 50倍 〃	44			21		4		2		11		6		
	50倍 〃 100倍 〃	12			5				2		5				
	100倍 〃 150倍 〃	6			1						5				
	150倍 〃 200倍 〃	4			1						3				
	200倍 〃 1000倍 〃	7									7				
	1000倍 〃 5000倍 〃														
	5000倍 〃 10000倍 〃														
	10000倍を超えるもの														
類別 単独	第1類														
	第2類														
	第3類														
	第4類	191		17	39	9	23		34	8	38		22	1	
	第5類														
	第6類														
混在															

管内別防火対象物一覧表

令和８年４月１日現在

防火対象物区分 ＼ 管内別			合　計	尾鷲管内	海山管内	紀伊長島管内
合　計			1,089	660	203	226
1	イ	劇場等	1	1		
	ロ	公会堂等	70	20	18	32
2	イ	キャバレー等	1			1
	ロ	遊技場等	3	2		1
	ハ	性風俗関連特殊営業を含む店舗等				
	二	カラオケボックス等				
3	イ	料理店等	2		2	
	ロ	飲食店等	27	15	4	8
4		百貨店等	46	27	5	14
5	イ	旅館等	51	23	9	19
	ロ	寄宿舎等	114	82	15	17
6	イ	病院等	17	9	6	2
	ロ	老人グループホーム等	40	20	8	12
	ハ	老人ディサービス･老人ホーム等	38	20	11	7
	二	幼稚園等	3	2		1
7		学校等	36	23	5	8
8		図書館等	3	1	2	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	1		1
10		停車場等	3	1	1	1
11		神社等	30	8	10	12
12	イ	工場等	165	86	42	37
13		駐車場等	7	6		1
14		倉庫等	75	44	21	10
15		事業場等	177	122	26	29
16	イ	特定複合防火対象物	113	86	18	9
	ロ	その他の複合防火対象物	51	49		2
17		文化財等				

月別用途別建築同意状況

令和7年中

区分＼月別	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合　　計	14	1	1	1	2	1	3			1	1	1	2
住　　宅													
併用住宅													
共同住宅	3	1				1							1
旅　　館	1										1		
工場・作業場	1						1						
事務所	1				1								
病院等													
神社・寺院等													
学　　校													
倉　　庫	3		1		1		1						
店　　舗													
飲食店	1			1									
遊技場													
用途変更													
老人ホーム	1						1						
保育園													
集会場													
公衆浴場													
教　　会													
薬　　局													
その他	3									1		1	1

過去5年の住宅用火災警報器設置率

	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年
設置率（%）	84	80.2	73.9	70.9	67.3

消防機関の防災資機材

事業所名 / 資機材等		三重紀北消防組合
大型化学消防車		
大型高所放水車		
大型化学高所放水車		
泡原液搬送車		
甲種普通化学消防車		
乙種普通化学消防車		1
普通消防自動車		5
水槽付消防車		3
はしご付消防車		
大型泡放水砲		
可搬式放水銃		
耐熱服		
空気または酸素呼吸器		55
泡消火薬剤（ℓ）		1,600
オイルフェンス（m）		20
オイルフェンス展張船		
油回収船		
消防艇		
粉末消火薬剤	ABC	
	BC	
吸着マット（枚）		3,269
油処理剤（ℓ）		50
防災要員（人）		104

幼 年 消 防 ク ラ ブ

◎　幼年消防クラブ員数、幼年消防クラブ結成状況・・・・・・・・・・・・・ 44

幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況

令和8年4月1日現在

名称 / 管内別	クラブ名称	クラブ員数	結成年月日
尾鷲管内	尾鷲第一保育園幼年消防クラブ	61	昭和61年11月1日
尾鷲管内	尾鷲第三保育園幼年消防クラブ	43	昭和61年11月1日
尾鷲管内	ひのきっここども園幼年消防クラブ	62	昭和61年11月1日
尾鷲管内	矢の浜保育園幼年消防クラブ	21	昭和61年11月1日
海山管内	相賀幼児園幼年消防クラブ	62	昭和61年12月1日
海山管内	上里保育園幼年消防クラブ	36	昭和62年9月1日
紀伊長島管内	紀伊長島幼稚園幼年消防クラブ	6	平成5年11月1日
合　計		291	

消　　防　　団

◎　消防団現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

◎　消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出動状況・・・・ 46

◎　年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・ 47

◎　消防団ポンプ配置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48

消防団現勢

令和8年4月1日現在

区分＼市町別		総計	尾鷲市	紀北町
消防団本部		2	1	1
分団数		25	15	10
定員数		620	220	400
実団員数		510 (45)	203 (24)	307 (21)
階級別人員	団長	2	1	1
	副団長	4	2	2
	分団長	24 (3)	14 (1)	10 (2)
	副分団長	23 (3)	13 (1)	10 (2)
	部長	52 (5)	20 (3)	32 (2)
	班長	85 (7)	22 (3)	63 (4)
	団員	320 (28)	131 (16)	189 (12)
消防車両等（台）	団本部指令車	1	1	
	普通ポンプ自動車	1	1	
	普通積載車	23	11	12
	軽四積載車	18	5	13
	小型動力ポンプ	43	16	27
	資機材搬送車	5	3	2
詰所		42	13	29

( )内は女性消防団員数

消防団員報酬状況

令和８年４月１日現在

市町別＼階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別団員
尾鷲市	88,000	70,000	52,000	42,000	31,000	30,000	25,000	5,000
紀北町	88,000	70,000	52,000	42,000	31,000	30,000	25,000	

消防団員諸手当状況

令和８年４月１日現在

市町別＼区分	出動手当	訓練手当	警戒手当	整備手当
尾鷲市	4時間以上8,000 4時間未満5,000	4,100	4,100	4,100
紀北町	8,000	4,100	4,100	4,100×6/年

市町別消防団出動状況

令和７年中

区分＼市町別			総計	尾鷲市	紀北町
出動回数			311	206	105
出動延人員			3606	1913	1693
出動内容	火災	回数	7	4	3
		延人数	53	27	26
	風水害	回数	2	2	
		延人数	63	63	
	演習・訓練	回数	254	155	99
		延人数	3204	1603	1601
	特別警戒	回数	4	3	1
		延人数	61	22	39
	捜索	回数	1		1
		延人数	12		12
	救助活動	回数	1		1
		延人数	1		1
	その他	回数	42	42	
		延人数	283	283	

年齢別消防団員数

令和8年4月1日現在

市町別 区分	総　計	尾鷲市	紀北町
18歳～20歳	0	0	0
21歳～25歳	10 (1)	6 (1)	4
26歳～30歳	31 (1)	13 (1)	18
31歳～35歳	28 (3)	9 (1)	19 (2)
36歳～40歳	44 (6)	8 (3)	36 (3)
41歳～45歳	71 (7)	30 (7)	41
46歳～50歳	75 (5)	28 (3)	47 (2)
51歳～55歳	82 (6)	22 (1)	60 (5)
56歳以上	169 (16)	87 (7)	82 (9)
合　　計	510 (45)	203 (24)	307 (21)

（ ）内数は女性消防団員

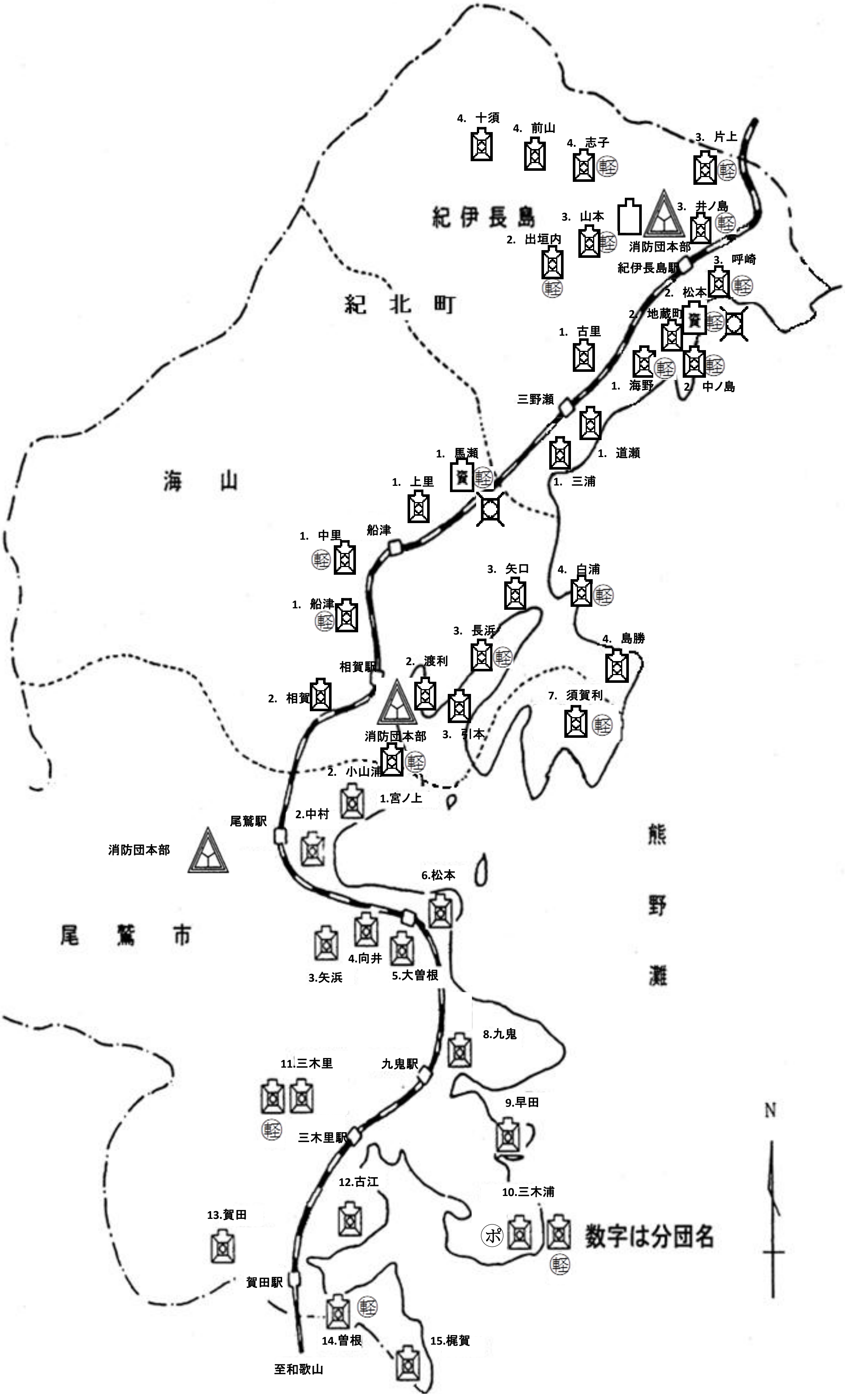
在職年数別消防団員数

令和8年4月1日現在

市町別 区分	総　計	尾鷲市	紀北町
5年未満	115 (19)	59 (13)	56 (6)
5年以上 10年未満	64 (8)	18 (3)	46 (5)
10年以上 15年未満	76 (6)	34 (3)	42 (3)
15年以上 20年未満	68 (4)	26 (3)	42 (1)
20年以上 25年未満	68 (2)	19 (1)	49 (1)
25年以上 30年未満	63 (5)	17	46 (5)
30年以上 35年未満	33 (1)	17 (1)	16
35年以上	23	13	10
合　　計	510 (45)	203 (24)	307 (21)

（ ）内数は女性消防団員

消 防 団 ポ ン プ 配 置 図


4. 十須
4. 前山
4. 志子
3. 片上
紀伊長島
3. 山本
3. 井ノ島
2. 出垣内
消防団本部
紀伊長島駅
3. 呼崎
紀北町
2. 松本
2. 地蔵町
1. 古里
1. 海野
2. 中ノ島
三野瀬
1. 道瀬
1. 馬瀬
1. 上里
1. 三浦
海 山
1. 中里
船津
3. 矢口
4. 白浦
1. 船津
3. 長浜
4. 島勝
相賀駅
2. 渡利
2. 相賀
7. 須賀利
消防団本部
3. 引本
2. 小山浦
1.宮ノ上
2.中村
尾鷲駅
消防団本部
熊
野
灘
6.松本
尾 鷲 市
4.向井
3.矢浜
5.大曽根
8.九鬼
11.三木里
九鬼駅
9.早田
三木里駅
12.古江
10.三木浦
13.賀田
数字は分団名
賀田駅
14.曽根
15.梶賀
至和歌山
N

火の確認
いい日を支える
いい習慣

令和８年６月発行

三 重 紀 北 消 防 組 合 消 防 本 部

〒519-3639
三重県尾鷲市中川28番43号

TEL	消防総務課	総務係	0597-22-2021
		E-mail	kihoku.soumu@za.ztv.ne.jp
	指揮指令課	指揮指令係	0597-22-8679
		E-mail	kihoku119@ztv.ne.jp
		通信指令係	0597-23-2119
		E-mail	tsuushin119@zc.ztv.ne.jp
	予　防　課		0597-22-2051
		E-mail	kihoku.yobou@za.ztv.ne.jp
FAX	消 防 本 部		0597-22-6392

火の確認

いい日を支える

いい習慣

Number 119

令和８年６月発行